さた生活とも別れる一抹の哀愁を

数官、学生多数集まる

二十二二年文学博士、京大教授三十十二三年文学博士、京大教授日本学教会、国語書籍会教員、大学設督書談会員、大学設督書談会員、日本学教会社、現代日本学科会会員、日本学校でした状态の新科学が表現した。この他多数の芳書がある。

有機楽化学の研究。特にビスコップラクシ型アルカロイドの研究に優れた実施を表 人で、の形で、これによって四個三十五年に「場工版賞を会員 した。文部部の大学制度書 で都楽人で長に内定してい

日本生学会会顕務の、わが

のためブランスへ留学 核結 のためブランスへ留学 核結

国生物化学界のパイオニアで ある。生物物理学科の設定は 同教授の骨折りによるところ が太さい

長などをつとめた

前ノートをひろげ試験勉強に余 の所張にあふれている(授業の つけも始まり、大学は今試験期 には終る。教養部の試験も受け は、今月末から始まり二月初め れてくる。試験期の早い学部で

工政目 全頭→台頭 大政目 毛沢東沁國春長沙 大東沁國春長沙

大正十五年京都帝國大学卒業 文学) 明治三十七年三月生

異として活躍 三十五年から 部家学科講師に着任 同十五

三十九年まで海岸部投を兼

田中正三(理学部・生物化

和四年京都帝国大学版学部本 港、同六年助手、十三年助教 港、同六年助手、十三年助教 ・ 同六年助手、十三年助教 ・ 一三年助教

植田三郎 (結核研究所) 昭

岡十八年京大理学部教授にな 部卒業 昭和九年理学博士 日生 昭和三年京都大学理学

年間、微生物学、免疫学研 授 この間昭和十一年から一 を兼任 現在 緒核 研究所 教 高ケ子研究所に参る手足 一で有名 返官後は放射線 高一で有名 返官後は放射線 高一で有名 返官後は放射線 高一で有名 返官後は放射線

同大学院入学 昭和三年中國

ベトナム反戦・原空母反対で

府学連第一波を提起

する十六人

和二年本文 四大学院入学 中西僧太郎(文学部・英文 助教授 二十四年教授 二十二年 リカ研究センター運営委員会

研究所研究生 昭和三年から 深化学科学 同十五年理化学

京都帯大理科なと同時に日生 昭和二年三月三十

院入学 昭和五年三月三

三月に退官

学 生 団 体 京都大学新聞社 京都市左京区岩市 京都大学構内 (08111 学内 (02054 直 振音・京都3908 1 部 (15円) 2441



就

先

週間暦

国立大学定員增加

告があり丁承子得た。

定員増の実施が可能となったと報 が二十日の閣議で官房長官から 文部省と検討の結果宗歌な措置で

> 東 職員問題交渉始む 大附属病院臨時職

覧

特集号 職

念沒行 鄭生撰學資證

三時から決経一番で ピアとイタリア」中西僧太郎教授 腺気授 一時から法経七番で 二十八日(土)間「シェイクス 「日本経済史における家」細江保

二十四日(火)日本育英会標字

二十五日(水)定年退官鴻典

員増ができなくなる恐れがあった 四十二年度開立大学入試の際に定 暫定主奏が実施されることで、 暫定予算でも可能

料) 明治三十六年十一月三日 中村傭児 (理学部・動物学

を開き、最終的態度を決めた。

大教 授、大總京 大脳湖実 験 獨昭和二年京大理学部卒案问

所、無口隔海失驗所教授や讲 年に京大大学院を必

- P

本館 三条木屋町 別館 木屋町御池下

今村駿一郎(植物生活

内科第二講座副手 同 帝国大学医学部卒業 直ちに 内科第二講座副手 同 阿十九年助教授 阿二十五年 教授となる その後三十五年 十二年助子 四十四年講師 福田務 (医学部・泌尿器

部卒業昭和八年班学博士同

学部的教授を縄て現在に示る

り、欧米へ出張する **省護学校校長を著任**

うこうや腎臓移殖の研究で有

学年未試験

事が用り をが多いこと る。これに

序述」などが著書がある 序述」などが著書がある

就任予にである

い光規象をめぐる分野での功 側が光る。塩の レンズ はそ の研究の中でも、一般の人々 の目をひいたものである

食場のハロゲン化塩や、け

大理学部付属大文台教授证明

「万能等子回折顕敬継」を 断発し世界の同型電子顕敬 練の原型を作った

足生大正十五年京大理学部卒 田中豪三(理学路·物理学

内田洋一(理学館・輻射物

) 盟宣士公主

十年京大選学部教授にな

理学博士岡十七年京大理学部 教授になった。現在は京大理 学部付属瀬戸臨海実験所所長

新家浪輝(洪学帝·植物於

が究を行なっている「原色商 が究を行なっている「原色商 学の立場から生命の研究に取 学の立場から生命の研究に取

生八虫類図鑑」必編成

問数授は生物資源保護に尽 生生物学の分野での研究の

市川衛(理学部・動物学科)

卒業、同十八年京大理学部数日誕生、昭和三年京大理学部 究は注目に値するものであ 植物細胞学の分野で電子顕

度 イン流会で低調 十二月九日日当教室で、岸本健 ペト戦ティチー

田村松平(教養部・物理学)

だ。在洛私大の入学試験も、も

また、冬が来て、そして試験

うすぐ始まり、学生にとって頭

部助手 四二十五年改進部次 四加二年京本部 四和二年京本部大 なわれた。これは、日吉マトナム 特別委員会、全要委員会、三田新 関、日吉学所連などの主観で、岡 関、日吉学所連などの主観で、岡 が田変、小田実、浅田光輝、岸本

の捕い時期となった。授業も終

りに近くなるにつれ、受調者が

氏によるベトナム反戦ディーデイ

に炭書館兄姉にお詫び申しあけま び 歴史・ 学生側の参加者も少なく、 変 足や、 学生側の参加者も少なく、 変 足や、 学生側の参加者も少なく、 の 極り上がらずに終った。 (屋広義) 師不参加のため、中止、講演会と

多くなるという診現象もあらわ

三段目 第八次→第七次

: (11 15 h

金属機械座→金属機械・優には敷しい灰色の原色脱を払い 思うと、瞬く間に、陽はかげり、

思はぬし思わぬ

大宅壮一氏評

利権にすりかえる点でデンスケ賭博に近い。このトリックしかもこのギャンブルにはトリックが多く、国民の意思を のタネあかしを、学問的にジャーナリスティックにみごと

富藤 田原

の全貌を究明し、粛正のタイマツをともす著世の書。皮肉にもここにある。民主政治をゆるがす"黒い霧"

タイヤモンド社 露: 載: 1775

経済危機を見つめて際無いの代表の本の信息 日本経済の診断と対策・福福 アジアの中の日本経済大米佐京等 これからの日本経済 三世氏 議 日本経済の成長力。川川の門・門で

769

日本農業のビジョン wgg 精工監

物という映会な連携定じてき でおり、飲みな連携が出いてき いからしこ地では場所が出生 し進めっちことでいる最近に 提り、これを解剖したさればな をないし、またエンス・トンの ないいし、またエンス・トンの ないいし、またエンス・トンの ないいし、またエンス・トンの ないいし、またエンス・トンの ないいし、またエンス・トンの ないいし、またエンス・トンの ない。 一九六七年年頭教書で米国のベ トナム経路が撤化の総を増すこ とは明らかになり、再々原子力 を展エンタープライズの日本書 `面接はとりやめる。 ■ 朝公子前間を選出を収定を出ていた。 「東京の日間、新聞を受けて、大変をしおりて、大変のであれて、会のであった。」とした。 「東京の日間、新聞を受けて、大変をしおりて、大変のというです。」というでは、 「東京の日間、米川の東京のと、民間であれて、人気の国際がは、なれて、東京の「東京の日本 「東京の日間、米川の東京のと、民間であれて、人気の国際がは、なれて、東京の「東京の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本」、「大変の日本 「東京の日本」、「大変の日本、「大変の日本、「大変の日本、「大変の日本」、「大変の日本」、「大 近衛氏が特別指揮 五十周年記念 田村(養)教授が退官講義

朝食値上げも決定

||熊野寮生大会||

製部市内登過数、特に火薬、裕」を確拠し、政府と指数の成別に反映。 一部大多額としか同盟教教が、ものである」とに関し意見の一 別に知識を関ロに向けて行なり、数多よとので、企業及は職業を放 りたのを見せるの。 りたのをと言明した。 りたのをと言明した。

戦終一行動を行なつ。 戦終一行動を行なつ。

東学館などに、支援、

再建全学連最初の闘争

24 B

執行妨害罪で起訴された確理に全 外(公務)を妨害したが故に公務 の欠落即ち検察側の論理=警官立

なが、先に、教養学部教官有志 ていたが、その耐えについて、 育る十二月六日、河野健二教授 が後女と難しあい、その結果、

を強調している。この逆もまた真

として野礁500ではなくまキルケゴールの病気(こ)供して劣等等の代債の貿易の重物

変素の件につき、一二月三 でありました。 で表表の件につき、一二月三

76M 3*-2,0-3-1 3*-2,0-3-1 21-3/H + 1-0-1 1-3/9-2-1-00

なく直載に、己れ自身の心を緊張 なりる「何か」が内在させでいる それらの言葉の属性でもあるのだ ろうか▼きりきりとなりにもみこ むようたをの寒さも、自分自身に 値かった横神の緊張と丙足とで、

のだった。 緊接の中の地級的いた ・ 密性の、特別な愛着を続いさせる ・ 音楽な作動でもあったかるしれな ・ い▼「試験」「試験」となどとい ・ う微質なイメージと路級を持つと れらの言葉が、やはり冬には一番 てい、今時分の試験期に体験

会をおわりま

からは大学の方針が一貫した設 がたるものであってはしいこと、 がたるものであってはしいこと、 がたるもの問題についての総長 つ後ともこの問題についての総長 のであってはしいことを述べて面

かしすでに太陽は 西に 移って

が降ると、また陽が照り出

そして機脈で明るい西の空の

二月六日

河野健二

▼京の夕の一時の橋傷であっ

民主政治の根底は選挙にあるが、政治悪の根源もまた

選挙は国をあげて一大賭博場と化した政党も政治家も堕落し、変質して、総

にやったのが本書である。

学いること、その内容は離校君に対 国。そのために枚挙さの他の活動が有 中。本教官によってなられることは望 中。もからものと考えることなどが明 からかにされました。

自い駅のような雪の中型にとび敷 るのが、初めて京の冬を選ぶた機 にとって珍しく、そんな時、下樹 見からてきるだけぬけださぬよう 見からてきるだけぬけださぬよう

經濟·東京了245番現代思潮社

量・図書日報

る革命緊急の夜後間である。

燭の烙影影スペインの革命 スターリン主義の知られざ と反革命場際マルクス主義と 讃歌 児縛の構造では 蝦

66年表刊行書 日本型社会民主主 義集 戦争論紫蒙 カタロ

シガア・全人である

放送番組研究〈ハニー論〉佐藤忠男・松元 真・大木 豊一 新聞とテレビ・ネットワーク 塩沢 茂

出版界の人生論ブーム 〈母究リポート〉 国際報道とマスコミの偏向 〈月例シンポジラム〉 報合ジャーナリズム研究所 東京部区南海山 2 — 14 — 12 電 (400 6677 振鶴東原35566

州総合ジャーナリズム研究

がいよいよ金学的に広まると、十て新設阻止、会費値上げ反対闘祭

然に父兄会費の値上げを決め各父 然に父兄会費の値上げを決め各父

学院側は、次第に揺り上りつつあ

▽住友等1 松原公長(院) ▽中部工家大学 中本俊輔(院)
▽参敷 図田売之(院) ▽大阪真空積積製作所 野口直砌 ▽ 城場 (院) ▽ 大阪真空積積製作所 野口直砌

▽日立製作所 久保隆重(院) ▽日立製作所 久保隆重(院)

▽旭化威工業 山田晃司 (i

石油化学科

▽日本カーバイド工業 佐原昌三

▷總山曹灣 川崎裕三 (説) ▽無持力ム 図崎琢也(院) ▽千代田化工建設 石鼠然止

▽三菱レーヨン 河合俊三(説)

西田河治(院)

▽日本原子力研究所 中川 正型

思想とはなにか

新しい社会

ーが参加していると伝えられる。

などの私学の状況は極め

ボッ を示して前辺反対連事をおさるら、
い、せいろししと。またに前辺反対連事をおさるら
い。 せいのしい。 は年に計算に反対
に記 前がのであった。 しかし学生側は
に説 前がのであった。 しかし学生側は
には、社会国学市でストに入り金
世人人にもう。突入する情勢になっ

| 一方、関学首脳説は文料系穴対理 学入トにされる総合大学化をかねてから念顔し 転検回を送

金属加工学科

頻発する学内

転換期に立つ大学

は、大学へ。との一回になって現われ。
大学へ。との一回になって現われ。
大学へ。とうしても方とだった。
大学と志芸学が増したのであった。
大学と志芸学が増したのであった。
大学へ、とうしても方とだった。まつる。
なく、とうしても方とだった。まつる。 主義の関学に"神学に始まり医学ていた"というのは、キリスト教

文科系私大から総合大への移 行に内在する産学共同の危機 であったが、「青年にアッピール」であったが、「青年にアッピール」とからして騒撃部を新設する意向し

世 ドナルにしても、弾んどの私学 マ の論理。にでって「教育養の絶対 で の論理。にでって「教育養の絶対 対 的不足と目由戦争の金条的結果か 対 ら英々増入への補助を有に対って

リードによる大学が設けられて官僚養成を基本とした。それに対して私学は(たとえ理念の上がけであっても)国家介人のない自由な立場で個性的な少数表育を基準を

百億人を早急に求め、

▽防衛庁 秋谷昌平、太田洋次▽原衛庁 中山協興▽原福庁 中山協興▽原省庁 加朝将史▽川崎宝工率 吉田洋文▽周島正洋 大和谷喇 松山俊

宮沢郷天、山田光一 マ大日本セロファン 山本靖 ▽富士銀行 佐差勝退、継順四 >日本石油·日本石油精製 佐谷

▽國和火災海上保険 玉国善国
▽日本郵船 深海八底 内山拓応
▽日本郵船 深海八底 内山拓応 提英強

文東洋工業 油田成的。 文東洋工業 油田成的。 文學州銀行 黑田基 文學州銀行 黑田基 文學/新寶 神長海沢 ○ ▽自治省 種田伸夫
② □ 田泰元
□ 田泰元 森田瀬 吉田征夫、福島鶴平、

▽日立場作所 図本憲章、田中経

▽野村総合研究所 松田隆縣 ▽住友雖金属工業 島田織、常川 ▽東海銀行 | 荻原観己、河辺に五 ▽日本網管 村田保貞
▽サントリー 景俊雄
・ ○日盛自動車 瀬川久光 一柳久兴

▽東京海上火災保険 富士原政、 邦珍、西川赛、水田昇次 朱光 ▽富士写真フィルム 加合卓道 井沢博敏、阿二舜吳、菅野重世

□博、松本好伊

福沢諭吉



ル・資磁表は

日

一一一人類の知恵

不石服 小林克 棚棚上

●現代人の現代的教養

関性を求めて、こと関係という時代を指揮する。 南極越冬記 マルクスエンゲルメ小伝 がルスの生涯を描き、彼ら豊かな知見と間違な姿勢

地球の歴史覧

私

の信

条焉

田和史新の歴史上下

1冊150円

自由と規律

資本主義経済の歩み

余の尊敬する人物

中国現代史器

われ同時代の体験を歴史学の立義から究明した響。 大戦をはさむ豪勤の時代であった昭和の歴史。われ 遠山茂樹・今井清一・藤原彰著 郷二次

曲、彼の音楽が隠れたる秘密を解さるかす。 人間シュヴァイツェル ートーヴェン

物理学はいた自られたから をわからせようとして教筆された名響。 専門的予備知識のない誘者のために、理・シュタイン、インフェルト警

を正しく理解しようとする人々にとって、わが新書は、もっまれば、常に学ばなければならない。岩波新書は現実の問題を一貫して今日までに七百余点を刊行した。今や時代の問題を一貫して今日までに七百余点を刊行した。今や時代の問題と核いに迫ることを目的としている。創刊以来三十年。この方針がに迫ることを目的としている。創刊以来三十年。この方針がに迫ることを目のとしている。創刊以来三十年。この方針を記述している。岩波新書は現実の問題を正しく理解しようとする人々にとって、わが新書は、もっかましく理解しようとする人々にとって、わが新書は、もっかましく理解している。 とも必要な友として大きな役割を果しつつある。

770

工業化学科·治金学科

原子核工学科·電子工学科*。

マヤンマージーゼル 高野泉四郎 マ富士製鉄 竹内孝 黒岩和也 (総) 西村光澤(院) マ津田駒工業 武田憲司 →三興線材工業 中山雅人 →三典線員鉱業 三宅正一 →日本碑子 水野直治 マヤンマージーゼル 高 >愛知擬鋼 寺図忠興 >昭和アルミニウム 五島牧雄

○日本鯛管 久保雅僧 中山悌二 (院)

マ日抄を属工家 棚田賢太郎 マ川和鉱家 岩坂光宮 マ大豊丁家 上村様夫 マ神郷銅線網 小野橋史 マ神郷銅線網 小野橋史 マ神郷山が 大田正即 マ国本がリン、大平公雄 日本経典
 日本経典

佐竹路夫(路)

▽旭化成 山下治也 〒 (院) (院) マピテス 米山弘治 8 山下活也 石樓出

公 黒田忠誠(○ ○日本第級 池田克 富田克二 ○ 日本工品 河原林田及 山岡 | ○日本工品 河原林田及 山岡 | 数埋工学科

| *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | **

▽神戸大学 磁丸指半 (E)) ▽愛知県教育委員会 林正寺 (E) マ日本無謀化学工業 和田正大(り) 際) の 下次 マセンス第二 神武良弘 ▽極東石油 小沢護一
▽日本石油 池本建次
▽日本イント 提野哲局
▽日本ペイント 提野哲局 ▽ ▽ 大阪 瓜斯 藤井 聡男 (院)
▽ 大阪 瓜斯 藤井 聡男 (院)
▽ 古 座 化学 工業 山浦 英雄 (院) マ東洋エンジニアリング 武内縣

○プラン石油 国分宗演典
○プラン石油 国分宗演典
○学忠興選 清水敏
○学忠興選 清水敏
○中藤忠興夢 吉田正和
○伊藤忠興夢 吉田正和

(四周よりつけく)

○三進化成 和田野晉 (底)
○三進化成 和田野晉 (底)
○三進化成 和田野晉 (底)

| (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1

20 十一、入学園書館は本研究所に備 えつけてあります。郵送布理者 は表に自己の知名を記載し、十

加藤洋三

. 2

| Partical Harder (2) | Partical Harder (2

○東京・「 ○東京・「 ○日本セメント 総本職弘(総) ○三薬油化 前田昌公(総) ○東洋高日 第二時治(総)

東京都文京区本郷七十日三番一号東京本学新国研究所

岩波書店東京神田一ツ橋 銀管東京 26240

の回要四月二十五日(火)九時 三十六十5の時の楽型以東合程者に 対し行ないます。 対し行ないます。 大一大学が可省の発光は四月二十 五日(火)十七時研究所に掲示 します。

■「岩波新書·解説目録」進量。

カー著清水泉太郎駅 文学入門

私の読書法 科の読書法

本の中の世界温川秀俊等にはこれが表現という。

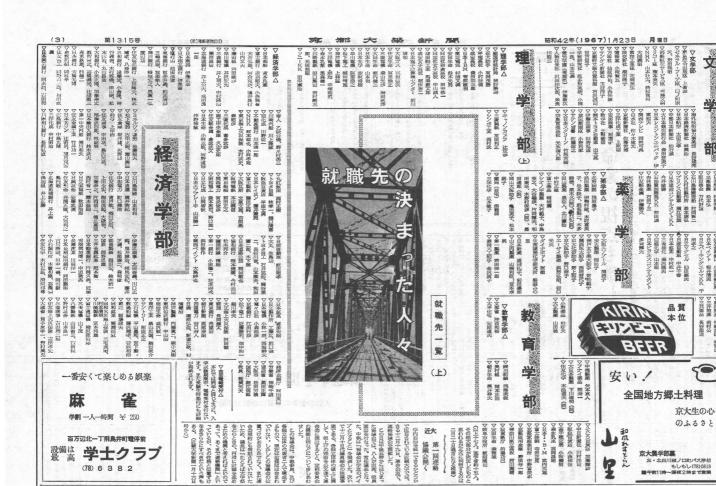
西郷信網・永積安明・広末保書・ 代文学の本質を知るための必読をア・カレーニナーをめぐる密載を

彼の

歩んだ道

外国語の学び方 が学入門 卡が、
を行うけるためでは、
本でも、
を行うけるためでは、
本でも、
を持たい。
本では、
本では、
本では、
本では、
本では、
本である。

日本の天気





論壇気鋭の 独創的な二論文

平 永井陽之助著 忠夫著

® · 京爾2-1 中央公論社 ■# · 東京34

京都市左京区吉田

京大構內

京 二〇五四 都大学

新

間

76

振替 京都 三九〇九四 内線 (二四四一)

中央公論社

デカルト研究三十年の名訳と名解説!

精神の自由を保つ方法 河 盛 好



方 人対数>大岡昇平・野田又夫と思想、(一七〇枚) 野田又夫

野田又夫改訳 書簡集

神野慈一郎新訳

哲学の 原 形而上学·自然学· 理 水野和久_新訳 野田叉夫新訳 野田又夫新訳

> 聞」は一貫して真理の探求 の中にあって「京都大学が

中央 公論社 12 回絶讃発売中 版

震災 福原編太郎

文

学

部

佐々木真一 長谷節進

林雅造

渡辺一夫

京大唯一

つのマスメディア

ず 2 京大を あなた

■新入生の皆さまは独自の思想形成と厳しい状況へのアプローチのために

■卒業生の皆さまは母校の動向を知り、新しい社会と大学の架橋のために

■受験生の皆さまは最新の受験ニュース、受験ガイド等による入試案内のために

■御父兄の皆さまは御子息の学ばれる京大の雰囲気をヴィヴィッドに知るために

料をして一年につき一 五〇円いただきます) (郵送の場合は別に送

個四三OH

三二年分分分分 四年分 一七五〇円 □COO! 一日〇〇円

ゲル

のが今日の状況です。 い基軸と、 ま渦まいております。新し ちの周囲にあって混迷のま 政治、 灯を守り続けて来ました。 ユニケーションを選じて意 ちはその中で説者とのコミ 想の基盤が求められている ます。 昭和三十四年には全国の大 と学問の進歩、反戦自由の 新聞の中で初めて一千号 思想の諸状況は私た 現在、 増々難進しており より根源的な発

定期購読のおすす

野家大教授 集》

又

価を参四八〇円 〒8

週刊月曜発行

創刊大正14年 発行部数2万

た。この関歴史の迁余曲折 大とともに歩んて来まし 余年「京都大学新聞」は京 大正十四年の創刊以来四十 0 おぞしくももどかしい機構の苦の舌をほどくであろう

街は

PLE

あおい思弁の雨の晴れ間 金色にけむり大気の中を ゆくりなくすべてをぼくに与えるという

つましくも嫌かしいきみの騒生の日のいわれを語った

すなわち

であゆみ真秀(まは)

とした唇で

であって新聞の前によりない。 であって新聞の前によりない。 「異されたの前」の概念となった。 「異されたの前」の概念となった。 「異されたの前」の概念となった。 「異されたの前」の概念となった。 「異されたの前」の概念となった。 「異されたの前」の概念となった。 「異されたの前の概念のが対して、例と を加えるのであった。 「現立れたの前のからの 前との表示と、「現た、の前のものが向 前をの解えたの一点で、「現れ、の にはれている。 「としている。 「はれている。 「ないる」とは、「別ないる」となった。 「現れ、「ないる」とは、「別ないる」となった。 「別ないる」とは、「別ないる」となった。 「別ないる」となった。 「別ないる」と、「

一 竹 内

新地平を開く武器 人間の労働の本質は労働力商品化

> 宿命論的疎外論 脱皮の方向

> > ければならぬこと、そしてそこにの飛躍ともいうべき転化をとげな

品化、人間の自己対称化。労 ちに位置づけられているというと物化という構造でその全体系のう

の状態が形成されたのか?と。 著者は、この郷外論、または止 株的ご葉に見る。 しかしなか 気に響きしている。 しかしなか 気に響きしている。 しかしなか の。 で著者は、従来の「マルクス主 を論度学として変わしてルクス主

一 物」の論理のうらには「疎外され ここれは自己頭外と自己回復の論理してつきる、というごとである。」 につきる、というごとである。」 につきる、というのとである。」 これが高い、人間労働の本質をとらい、人たものではなく、頭外された労

本論 さし示している。

古

都

村に

上

直

之

清水正徳著

自己疎外か ら資本論へ 一「労働の疎外」と 「労働力の商品化」—

毅 ==

もの本来な発現できなかった政際 との本来な発現できなかった政際 するものであり、この主席的な第 から展現を打っる様外議の経験を もっとしては、知何にしても様外 もっとしては、知何にしても様外 された労働の基本機造は現るのれ ないとして、このととはどの主体の 立場を作の機像の立場へと全く発

書

評

べっへと同じものだということ、 こ。「この手綱におけるマルクス 高。「この手綱におけるマルクス の論理は、根本的にはフォイエル であったのだろうか。響質はこの

が 明らかにしょうとしている人達も 世党・歴史を明らかにすることによって とこ さて、スターリニズムの問題を ア・ う。

イワン・デニーソヴィッチの背景を浮彫りに

回して学の仕学生または公室者で、 のと回答の質格を持つ者。 と者はこの動物がに、支険のない者 と者はこの動物がに、支険のない者

学見込みの音を含む)ま

または卒

(本) 究 点

3

歴史としての

年 史学者としての欠点であらうか、 個 ・マ はメルロー・ボンティーの「ヒューマニズムとテロル」の見解と対 ・フェニズムとテロル」の見解と対 ・ の見解と対 ・ の見解と対 る (京都新聞インタビュー) という (京都新聞インタビュー) という (京都 で はい 連邦 護線論) は関係ない 」 こ にし、教い難い政治の論派を集い 」 だ。こんな日が、彼の刑期のはじょい。 かから終りまでに、三十六百五十 本が、 のおまけがついたのだ……」といい。 のおまけがついたのだ……」といい。 のおまけがついたのだ……」といい。 つうと語せなったことに対する、苦

る 一、本研究所では新聞・雑誌・ 国会 出版・放送・広場だらセス・コミ の エニケーションとつくての研究指 は 第二次署を行ないます。 は 第二次署を行ないます。 八時十分まで)

コンパ、ご宴会に、気軽に御利用下さい。 **・大将軍**、自慢の味と値段で学生諸君のお

洋 食・中華料理ロース焼肉

京都駅前タワービル西 TEL(37)8090・9073 ◇お座敷料・サービス料は一切不要です 花屋町店 西大路花屋町電停前 12月開启

いてをお待ちしています。

ひくさびしい抑えようのない傾りでし、あるにちがいない。(毎日春居刊十一あるにちがいない。(毎日春居刊 のこと

が、操外向になっている。 なぜなら、人間労働のなったせなら、人間労働のになるり、これでは、対学労働化にあり、これでは、対学の場合になるり、これでは、以上のようとは対し、対し、以上のように領すの考え、ない、操外向にならの新した場響をあるからだ。 とはしめとして、機能生態機能、部には、機能性が機能が表がられるまま。 は、こので、機能性が影響が表がられるまま。 は、こので、一部は一般に自己のなる。 で、こので、一部は一般に自己のなる。 で、このに対しめに予想・一定 を、だより、一目はしめに予想・一定 を、だより、一目はしめに予想・一定 を、だより、一目はしめにうる。 「と、こので、一般に対している。」 20 古旨

空本質としてつかみ、モー考えている。(阪大新聞会出版・ であるとしてつかみ、モー考えている。(阪大新聞会出版・

*ローマは一日にしてならず、この味、この呼判も…… 三月の発行予定日は六日休刊、 お知らせ 二十日・二十七日合併が

てないと、教授の責任放棄と三郎

ち入りごろを得ないことを説明し たいる。これは「疎外された労働」概念とはない、人間 たいないかたかかわれない。人間 たいないかかからしない。人間 たいないかかからしない。人間 たいないかかからしない。人間 たいないかかからいないがらない。人間 たいないかからいかがらない。人間

然的に、彼外されない状態を想い

さえら食堂

間学科三年編入することは責任持

四条店 河・四条下ル 三条店 河・三条上ル 被山店 伏見・大手筋

表後に、著者の主張は、 陳外編 は、たとえぞれが、 いかにヒュー は、たとえぞれが、 いかにヒュー を済学的帰職時によって武装され だいようと、 軽周は、 宿命論にお

れている学内制度を秘密的に変形するものとして、当局を追及したが、第上学校当局は、理由として今年より文学亀新聞学科の裏集停止するので、現在の新聞学科生にしては卒業するまでは、實任学

4 への編入願いが法文事務室で断わ る無談会は十二月十五日学校当局 三者無護会では、細入が認めら 新聞学科の学生の一部新聞学科

異会には、大平高格法学部教授を委員長に大平教授が選ばれた。委

四 出され、十二日第一回の会合で、 学長選挙規則に基含、十二月五 学長選挙規則に基含、十二月五 関 大 で三者追及

推薦人決定

(開西労働者協 ● いる。(一権大学新聞十二月 あている)(一権大学新聞十二月 あている)(一権大学新聞十二月 新聞科編入

園

表現は、あくまで自己疎外させる の疎外された労働の分析の意欲の たいうが、 ではし、一学 かうちに労働者の主体的自 でありても、そで には是非! 御使用下さい 四階 (国室15名位

"erprobt, bewährt, garantiert"

若い世代に贈る万年筆の最高峰

無条件で信頼出来る ドイツ製高級万年筆 MONTBLANC



らんぶるくまのは

京大新聞・親学会共同編集

京大をうける人のために

全国書店で好評発売中

未来を設計し未来をつくる青年銀行をごぞんじですか



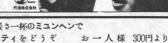
日本不動産銀行

東京都千代田区九段南1丁目5番3号 TEL(263)3111(大代表)

***** ****** ***** えらぶ! ナイスタイプ 整髪料

●ベタテカしないでバラつかない ④ 毛の質に関係なし ②ドライヤー効果をフル発揮 ⑤ 洗髪は1回で完了

❸ハンディなポリ・チューブ入り ⑤男らしい香り





◎ 年末年始のご会合には暖さ一杯のミュンヘンで

ビールパーティをどうぞ

◎ 寒さをふっとばす好評 *成 吉 思 汗 鍋、

お一人様 400円より

クラブサークルの会合には連絡事務 -貸ホ

ビヤホール



河原町四条店 **12** (22) 3505

電 (23) 1591